

社会システム工学研究室

Socio-Economic System Engineering Laboratory

Staff ▶ 准教授: 渋澤博幸 (Hiroyuki Shibusawa)

Key Word ▶

都市・地域経済, 産業分析, シミュレーション

Urban and Regional Economics, Input-Output Analysis, Simulation

E-mail ▶ hiro-shibu@tut.jp

Web ▶ http://www.pm.ace.tut.ac.jp

テーマ1 ▶ 都市・地域を対象とした経済システム分析

Theme1: Socio-Economic System Analysis for City and Region

社会経済構造を把握し、将来像を描き出すためには、科学的なデータの蓄積と分析手法の融合が不可欠である。都市・地域を対象とした経済システムの構築とその分析・応用について探求する。

経済学とシミュレーション手法をベースに、都市・地域に生じる様々な課題を分析するための方法論を開発し、都市や地域を対象に分析を行う。具体的なテーマとしては、地震等の巨大リスクの経済効果、次世代型自動車技術革新の地域経済効果、港湾の経済効果、コンパクトシティ形成の経済効果などがある。

キーワード: 次世代型自動車と産業集積, 自然災害の経済分析

社会資本の評価, 港湾の経済効果



次世代型ビークルの地域経済効果

港湾の経済効果のイメージ



港湾の経済効果

テーマ2 ▶ 空間政策支援ツールの開発と応用

Theme2: Evaluation Methodology and Application for Spatial Policy

都市・地域など空間を対象とする政策を支援するための科学的な基礎理論の構築とその応用について探求する。経済学、地域科学、産業連関、計量経済学をベースに、空間次元を伴う様々な社会経済現象や政策課題に対して、分析とシミュレーションを実施する。

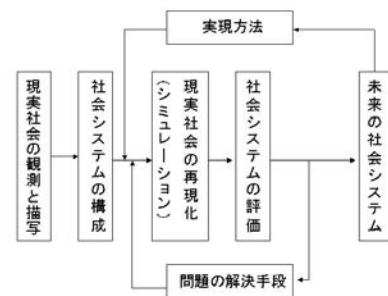
具体的なテーマとしては、都市・地域を対象とした計量経済モデルの開発、産業集積地において技術革新がもたらす経済効果の計測、知識社会における組織間学習の分析、GISと空間経済データを活用した計量分析などがある。

キーワード: 産業連関モデル, 最適化モデル, 計量経済モデル

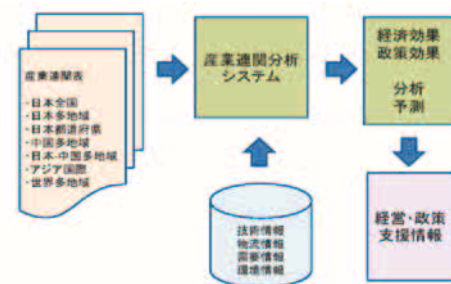
一般均衡モデル, GIS, シミュレーション

その他のテーマ

・知識社会と都市形成、環境・情報施設の最適立地、情報・交通インフラ整備の経済評価、混雑現象分析



社会システムシミュレーション



産業関連モデリング